

平成 28 年 7-9 月期の固定資本ストック速報の公表について

1. 固定資本ストック速報の内容

「固定資本ストック速報」は、国民経済計算年次推計の固定資産残高（実質値）と整合的な範囲とし、四半期別 GDP 速報の総固定資本形成の各系列に合わせて、「民間企業設備」、「民間住宅」、「公的固定資産」及び「一国合計」の 4 項目について、平成 6 年 1-3 月期以降四半期系列で推計し公表するもの。

2. 結果の概要[※]

実質（平成 23 暦年連鎖価格）

項目	実数		前年同期比伸び率	
一国合計	1,665.4 兆円	(1,664.7 兆円)	+0.3%	(+0.3%)
民間企業設備	647.4 兆円	(646.6 兆円)	+0.7%	(+0.7%)
民間住宅	329.0 兆円	(329.0 兆円)	▲0.4%	(▲0.5%)
公的固定資産	689.0 兆円	(689.1 兆円)	+0.2%	(+0.2%)

() 内は、前期（平成 28 年 4-6 月期）の値

- 平成 28 年 9 月末のストック（一国合計）は 1,665.4 兆円、前年同期比+0.3%の増加となり、12 期連続のプラスとなった（前期は+0.3%増）。
- ストックの内訳をみると、民間企業設備は 647.4 兆円（前年同期比+0.7%）で 12 期連続のプラス、民間住宅は 329.0 兆円（前年同期比▲0.4%）で 36 期連続のマイナス、公的固定資産は 689.0 兆円（前年同期比+0.2%）で 16 期連続のプラスとなった。

※ なお、固定資本ストック速報は、国民経済計算の固定資産残高と同様に、固定資本減耗を反映した純資産額である。